

平成30年度 歳入歳出決算の概要

令和元年8月
沖縄県出納事務局

目 次

一般会計	決算収支	1
〃	歳入	2
〃	不納欠損額、収入未済額	3
〃	歳出	4
〃	繰越額、不用額	5
〃	決算収支の推移（グラフ・表）	6
〃	歳入の推移（グラフ・表）	7
特別会計	決算収支	8
〃	歳入	9
〃	不納欠損額、収入未済額	10
〃	歳出	11
〃	繰越額、不用額	12
沖縄県の特別会計		13

注1) 構成比は、四捨五入の関係で必ずしも100パーセントにならない。

注2) ▲はマイナス表示。

平成30年度歳入歳出決算の概要

一般会計

決算収支

収入済額は7,346億1,062万2,416円、支出済額は7,245億4,139万8,618円となっており、前年度に比べ、収入済額は206億5,174万6,516円、2.7%の減、支出済額は224億8,818万476円、3.0%の減となっている。

収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は100億6,922万3,798円となっており、前年度に比べ、18億3,643万3,960円の増となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、40億7,021万9,127円となっている。

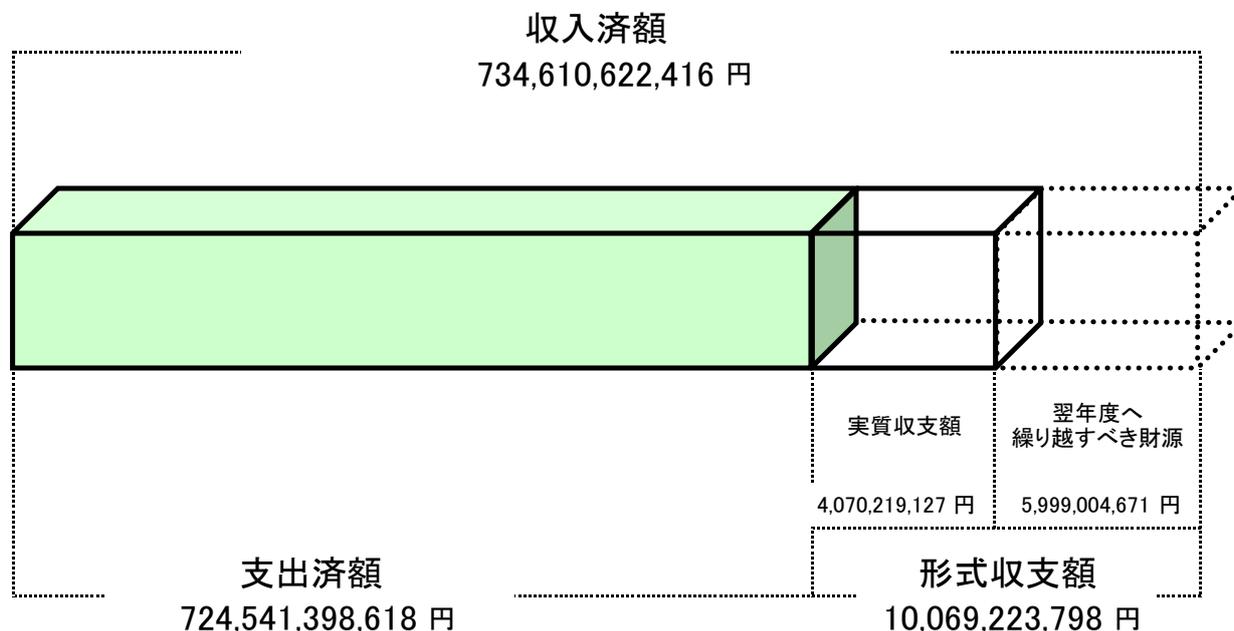
単年度収支額は5億1,717万7,297円のプラスとなっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	平成30年度	平成29年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	734,610,622,416	755,262,368,932	▲ 20,651,746,516	▲ 2.7
支出済額 ②	724,541,398,618	747,029,579,094	▲ 22,488,180,476	▲ 3.0
形式収支額 ③(①-②)	10,069,223,798	8,232,789,838	1,836,433,960	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	5,999,004,671	4,679,748,008	1,319,256,663	
実質収支額 ⑤(③-④)	4,070,219,127	3,553,041,830	517,177,297	
単年度収支額 ⑤-前年度実質収支額	517,177,297	88,444,426		

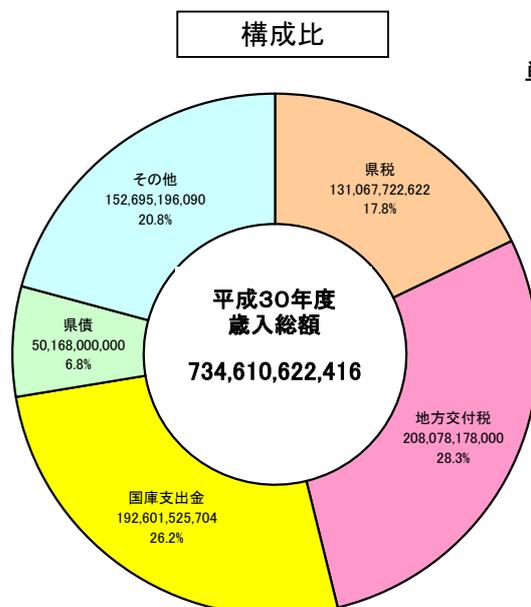
*注: 単年度収支額とは実質収支額から前年度実質収支額を差し引いた額。
これにより、繰越金等の前年度からの影響を除いた単年度の実質収支額が明らかとなる。



歳入

収入済額は、7,346億1,062万2,416円で、前年度7,552億6,236万8,932円に比べ206億5,174万6,516円、2.7%の減となっている。

- 地方交付税 2,080億7,817万8,000円
(対前年度比 12億4,989万円、0.6%減)
- 国庫支出金 1,926億 152万5,704円
(対前年度比 210億1,495万6,612円、9.8%減)
- 県 税 1,310億6,772万2,622円
(対前年度比 43億 211万3,466円、3.4%増)
- 県 債 501億6,800万円
(対前年度比 10億 830万円、2.0%減)



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳入の状況

(単位:円、%)

区分	平成30年度		平成29年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
県 税	131,067,722,622	17.8	126,765,609,156	16.8	4,302,113,466	3.4
地方消費税清算金	49,988,527,349	6.8	45,397,807,248	6.0	4,590,720,101	10.1
地方譲与税	22,860,972,000	3.1	20,299,032,000	2.7	2,561,940,000	12.6
地方特例交付金	392,681,000	0.1	315,294,000	0.0	77,387,000	24.5
地方交付税	208,078,178,000	28.3	209,328,068,000	27.7	▲ 1,249,890,000	▲ 0.6
交通安全対策特別交付金	347,497,000	0.0	372,807,000	0.0	▲ 25,310,000	▲ 6.8
分担金及び負担金	799,100,396	0.1	784,684,126	0.1	14,416,270	1.8
使用料及び手数料	15,520,453,635	2.1	15,449,405,367	2.0	71,048,268	0.5
国庫支出金	192,601,525,704	26.2	213,616,482,316	28.3	▲ 21,014,956,612	▲ 9.8
財産収入	4,787,677,713	0.7	3,077,965,267	0.4	1,709,712,446	55.5
寄附金	1,043,032,170	0.1	49,559,812	0.0	993,472,358	2004.6
繰入金	17,967,243,309	2.4	22,692,917,333	3.0	▲ 4,725,674,024	▲ 20.8
繰越金	8,232,789,838	1.1	11,562,883,349	1.5	▲ 3,330,093,511	▲ 28.8
諸収入	30,755,221,680	4.2	34,352,670,958	4.5	▲ 3,597,449,278	▲ 10.5
県債	50,168,000,000	6.8	51,176,300,000	6.8	▲ 1,008,300,000	▲ 2.0
市町村たばこ税県交付金	0	0.0	20,883,000	0.0	▲ 20,883,000	皆増
合計	734,610,622,416	100.0	755,262,368,932	100.0	▲ 20,651,746,516	▲ 2.7

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

不納欠損額

不納欠損額は、2億6,538万6,113円で、前年度1億9,683万3,784円に比べ、6,855万2,329円34.8%の増となっている。

不納欠損額の主なものは、県税の1億3,090万8,088円、諸収入の1億733万3,286円である。前年度に比べ増加した主なものは、諸収入で、8,380万2,181円、356.1%の増となっている。

収入未済額

収入未済額は、34億773万7,587円で、前年度35億1,032万351円に比べ、1億258万2,764円2.9%の減となっている。

収入未済額の主なものは、県税の17億1,660万5,406円、諸収入の8億5,900万4,226円である。

前年度に比べ減少した主なものは、県税で、2億1,558万9,829円、11.2%の減となっている。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
県 税	130,908,088	158,050,803	▲ 27,142,715	▲ 17.2	1,716,605,406	1,932,195,235	▲ 215,589,829	▲ 11.2
地方消費税清算金	0	0	0	—	0	0	0	—
地方譲与税	0	0	0	—	0	0	0	—
地方特例交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
地方交付税	0	0	0	—	0	0	0	—
交通安全対策特別交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
分担金及び負担金	9,315,227	4,947,660	4,367,567	88.3	43,518,482	49,714,949	▲ 6,196,467	▲ 12.5
使用料及び手数料	17,447,606	9,584,973	7,862,633	82.0	745,245,917	778,062,683	▲ 32,816,766	▲ 4.2
国庫支出金	0	0	0	—	0	0	0	—
財産収入	381,906	719,243	▲ 337,337	▲ 46.9	43,363,556	45,821,132	▲ 2,457,576	▲ 5.4
寄附金	0	0	0	—	0	0	0	—
繰入金	0	0	0	—	0	0	0	—
繰越金	0	0	0	—	0	0	0	—
諸収入	107,333,286	23,531,105	83,802,181	356.1	<u>859,004,226</u>	704,526,352	<u>154,477,874</u>	21.9
県 債	0	0	0	—	0	0	0	—
市町村たばこ税県交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
合 計	265,386,113	196,833,784	68,552,329	34.8	<u>3,407,737,587</u>	3,510,320,351	<u>▲ 102,582,764</u>	▲ 2.9

歳出

支出済額は、7,245億4,139万8,618円で、前年度7,470億2,957万9,094円に比べ224億8,818万 476円、3.0%の減となっている。

構成比

○教育費 1,667億 340万3,087円

(対前年度比 35億3,847万4,946円、2.2%増)

○民生費 1,091億4,390万8,553円

(対前年度比 46億1,639万6,545円、4.1%減)

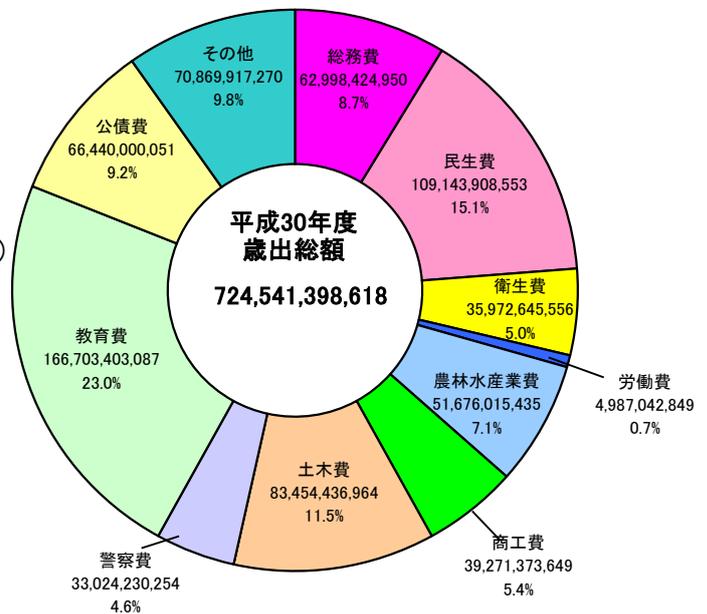
○土木費 834億5,443万6,964円

(対前年度比 191億3,888万5,648円、18.7%減)

○公債費 664億4,000万 51円

(対前年度比 78億7,568万2,921円、10.6%減)

単位：円



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳出の状況

(単位：円、%)

区分	平成30年度		平成29年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
議会費	1,364,102,616	0.2	1,316,786,002	0.2	47,316,614	3.6
総務費	62,998,424,950	8.7	64,929,866,590	8.7	▲ 1,931,441,640	▲ 3.0
民生費	109,143,908,553	15.1	113,760,305,098	15.2	▲ 4,616,396,545	▲ 4.1
衛生費	35,972,645,556	5.0	33,016,266,119	4.4	2,956,379,437	9.0
労働費	4,987,042,849	0.7	3,353,553,633	0.4	1,633,489,216	48.7
農林水産業費	51,676,015,435	7.1	54,571,066,067	7.3	▲ 2,895,050,632	▲ 5.3
商工費	39,271,373,649	5.4	40,033,215,125	5.4	▲ 761,841,476	▲ 1.9
土木費	83,454,436,964	11.5	102,593,322,612	13.7	▲ 19,138,885,648	▲ 18.7
警察費	33,024,230,254	4.6	33,240,324,850	4.4	▲ 216,094,596	▲ 0.7
教育費	166,703,403,087	23.0	163,164,928,141	21.8	3,538,474,946	2.2
災害復旧費	680,878,482	0.1	845,446,835	0.1	▲ 164,568,353	▲ 19.5
公債費	66,440,000,051	9.2	74,315,682,972	9.9	▲ 7,875,682,921	▲ 10.6
諸支出金	68,824,936,172	9.5	61,888,815,050	8.3	6,936,121,122	11.2
予備費	0	0	0	0	0	—
合計	724,541,398,618	100.0	747,029,579,094	100.0	▲ 22,488,180,476	▲ 3.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

繰越額

繰越額は、583億3,917万4,637円で、前年度538億616万5,322円に比べ45億3,300万9,315円、8.4%の増となっている。

繰越額の主なものは、土木費332億152万1,090円、農林水産業費108億3,412万9,619円である。

不用額

不用額は、149億957万7,067円で、前年度173億399万3,911円に比べ23億9,441万6,844円、13.8%の減となっている。

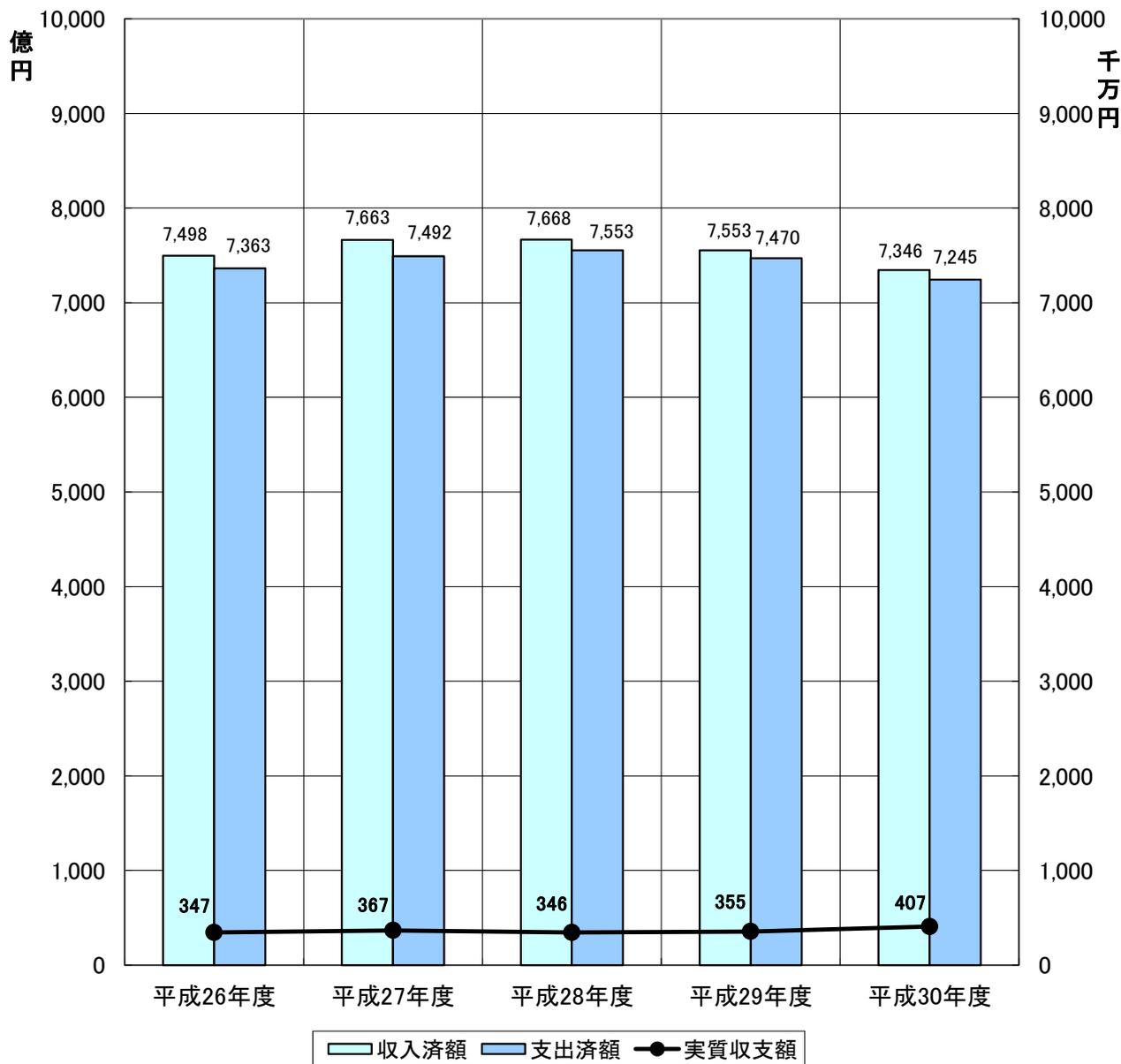
繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
議会費	0	0	0	—	68,793,384	43,051,998	25,741,386	59.8
総務費	5,323,049,350	5,369,984,800	▲ 46,935,450	▲ 0.9	2,250,714,500	3,227,999,150	▲ 977,284,650	▲ 30.3
民生費	809,319,960	1,073,458,000	▲ 264,138,040	▲ 24.6	2,215,608,487	2,833,152,902	▲ 617,544,415	▲ 21.8
衛生費	1,435,777,000	1,569,220,000	▲ 133,443,000	▲ 8.5	1,255,185,444	962,661,881	292,523,563	30.4
労働費	14,954,760	304,548,800	▲ 289,594,040	▲ 95.1	392,878,191	284,214,567	108,663,624	38.2
農林水産業費	10,834,129,619	11,089,035,548	▲ 254,905,929	▲ 2.3	2,031,296,494	2,086,233,667	▲ 54,937,173	▲ 2.6
商工費	336,536,797	211,900,570	124,636,227	58.8	698,659,124	930,116,604	▲ 231,457,480	▲ 24.9
土木費	33,201,521,090	30,740,936,508	2,460,584,582	8.0	2,174,630,454	4,337,850,001	▲ 2,163,219,547	▲ 49.9
警察費	790,567,000	0	790,567,000	皆増	344,383,746	397,461,150	▲ 53,077,404	▲ 13.4
教育費	3,975,881,185	3,027,870,971	948,010,214	31.3	2,347,887,699	1,319,490,733	1,028,396,966	77.9
災害復旧費	1,617,437,876	419,210,125	1,198,227,751	285.8	882,074,767	739,766,280	142,308,487	19.2
公債費	0	0	0	—	48,384,949	43,049,028	5,335,921	12.4
諸支出金	0	0	0	—	24,079,828	12,154,950	11,924,878	98.1
予備費	0	0	0	—	175,000,000	86,791,000	88,209,000	101.6
合計	58,339,174,637	53,806,165,322	4,533,009,315	8.4	14,909,577,067	17,303,993,911	▲ 2,394,416,844	▲ 13.8

決算収支の推移

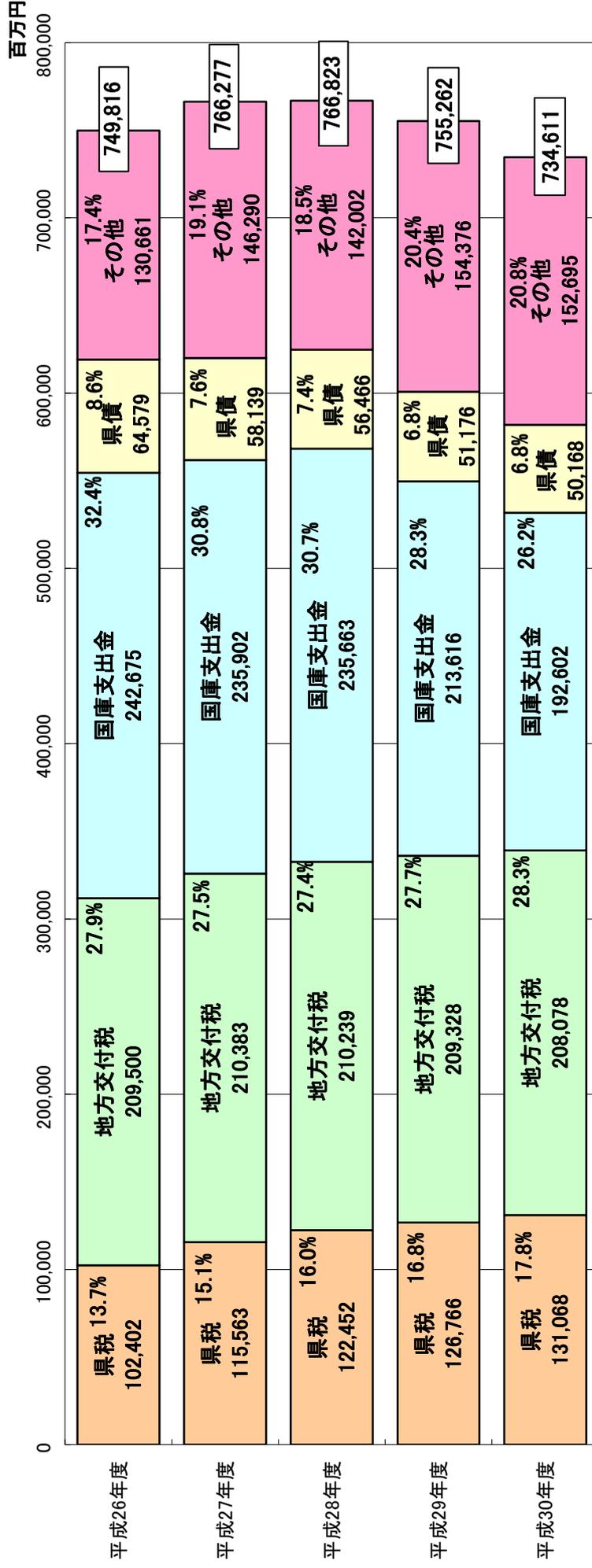
* 右目盛: 実質収支額



(単位: 円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入済額	749,816,495,046	766,276,604,354	766,822,747,038	755,262,368,932	734,610,622,416
支出済額	736,294,187,728	749,189,874,059	755,259,863,689	747,029,579,094	724,541,398,618
実質収支額	3,465,183,547	3,674,769,622	3,464,597,404	3,553,041,830	4,070,219,127
単年度収支額	106,048,069	209,586,075	▲ 210,172,218	88,444,426	517,177,297

歳入の推移



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

(単位: 円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
県税	102,402,410,486	115,563,248,601	122,452,429,960	126,765,609,156	131,067,722,622
地方交付税	209,499,687,000	210,382,793,000	210,239,133,000	209,328,068,000	208,078,178,000
国庫支出金	242,675,033,901	235,901,597,876	235,663,240,641	213,616,482,316	192,601,525,704
県債	64,578,500,000	58,139,000,000	56,465,600,000	51,176,300,000	50,168,000,000
その他	130,660,863,659	146,289,964,877	142,002,343,437	154,375,909,460	152,695,196,090
合計	749,816,495,046	766,276,604,354	766,822,747,038	755,262,368,932	734,610,622,416

特別会計

農業改良資金特別会計等、20会計からなる特別会計の総計の概要である。
 (平成30年度から国民健康保険事業特別会計を追加)

決算収支

収入済額は2,680億4,358万5,547円、支出済額は2,607億2,077万2,672円となっており、前年度に比べ、収入済額は1,434億3,820万1,076円、115.1%の増、支出済額は1,445億7,744万4,826円、124.5%の増となっている。

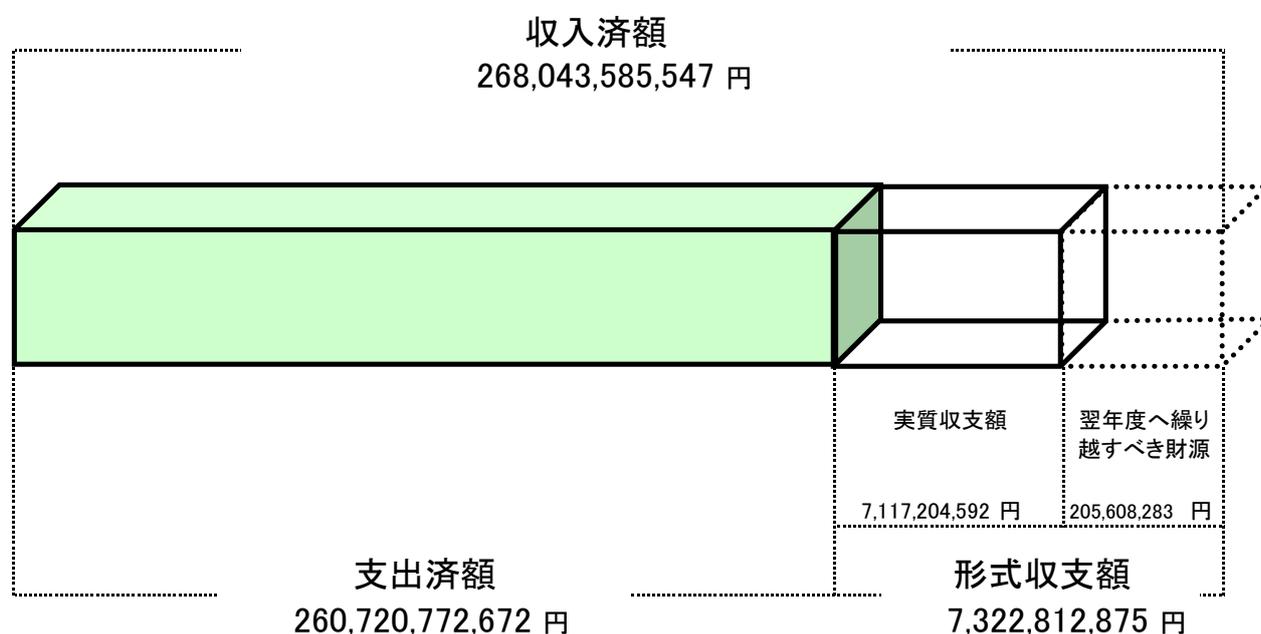
収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は、73億2,281万2,875円となっており、前年度に比べ、11億3,924万3,750円の減となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、71億1,720万4,592円となっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	平成30年度	平成29年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	268,043,585,547	124,605,384,471	143,438,201,076	115.1
支出済額 ②	260,720,772,672	116,143,327,846	144,577,444,826	124.5
形式収支額 ③(①-②)	7,322,812,875	8,462,056,625	▲ 1,139,243,750	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	205,608,283	242,623,877	▲ 37,015,594	
実質収支額 ⑤(③-④)	7,117,204,592	8,219,432,748	▲ 1,102,228,156	



歳 入

収入済額は、2,680億4,358万5,547円で、前年度1,246億538万4,471円に比べ1,434億3,820万1,076円、115.1%の増となっている。

増加した主な会計

- 国民健康保険事業特別会計 対前年度比 1,580億2,989万6,136円、皆増
- 小規模企業等設備導入資金特別会計 対前年度比 7億4,737万2,164円、46.1%の増
- 下地島空港特別会計 対前年度比 3億6,757万3,843円、103.5%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 75億7,497万2,085円、8.2%の減
- 中城湾港マリン・タウン特別会計 対前年度比 59億3,299万5,510円、92.5%の減
- 下水道事業特別会計 対前年度比 17億4,902万3,318円、13.4%の減

歳入の状況

(単位:円、%)

会計名	平成30年度	平成29年度	前年度比較	
			増減額	増減率
農業改良資金特別会計	186,266,438	186,994,435	▲ 727,997	▲ 0.4
小規模企業者等設備導入資金特別会計	2,369,892,837	1,622,520,673	747,372,164	46.1
中小企業振興資金特別会計	1,469,136,487	1,304,371,695	164,764,792	12.6
下地島空港特別会計	722,841,325	355,267,482	367,573,843	103.5
母子父子寡婦福祉資金特別会計	257,193,297	288,851,588	▲ 31,658,291	▲ 11.0
下水道事業特別会計	11,325,696,122	13,074,719,440	▲ 1,749,023,318	▲ 13.4
所有者不明土地管理特別会計	245,606,282	308,166,546	▲ 62,560,264	▲ 20.3
沿岸漁業改善資金特別会計	552,962,254	548,201,354	4,760,900	0.9
中央卸売市場事業特別会計	418,466,522	378,834,904	39,631,618	10.5
林業・木材産業改善資金特別会計	90,552,823	84,468,450	6,084,373	7.2
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	4,005,704,243	4,536,615,459	▲ 530,911,216	▲ 11.7
宜野湾港整備事業特別会計	710,426,473	844,899,597	▲ 134,473,124	▲ 15.9
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	676,760,507	740,308,372	▲ 63,547,865	▲ 8.6
産業振興基金特別会計	523,908,470	426,454,212	97,454,258	22.9
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	542,893,256	478,004,907	64,888,349	13.6
中城湾港マリン・タウン特別会計	479,904,458	6,412,899,968	▲ 5,932,995,510	▲ 92.5
駐車場事業特別会計	89,788,657	78,798,832	10,989,825	13.9
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	518,575,840	532,921,352	▲ 14,345,512	▲ 2.7
公債管理特別会計	84,827,113,120	92,402,085,205	▲ 7,574,972,085	▲ 8.2
国民健康保険事業特別会計	158,029,896,136	—	158,029,896,136	皆増
合 計	268,043,585,547	124,605,384,471	143,438,201,076	115.1

不納欠損額

不納欠損額は、952万1,682円で、前年度846万3,890円に比べ105万7,792円、12.5%の増となっている。

これは主に、母子父子寡婦福祉資金特別会計で、309万 381円、162.3%の増となったことによるものである。

収入未済額

収入未済額は、36億6,129万1,455円で、前年度43億9,470万5,600円に比べ7億3,341万4,145円、16.7%の減となっている。

これは主に、小規模企業者等設備導入資金特別会計で、6億9,267万4,352円、19.0%の減となったことによるものである。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
農業改良資金特別会計	0	0	0	—	395,845,421	417,615,421	▲ 21,770,000	▲ 5.2
小規模企業者等設備導入資金特別会計	0	0	0	—	2,949,697,517	3,642,371,869	▲ 692,674,352	▲ 19.0
中小企業振興資金特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
下地島空港特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,994,271	1,903,890	3,090,381	162.3	103,318,894	115,186,162	▲ 11,867,268	▲ 10.3
下水道事業特別会計	0	0	0	—	51,783,750	51,783,750	0	0.0
所有者不明土地管理特別会計	0	0	0	—	14,552,232	14,612,345	▲ 60,113	▲ 0.4
沿岸漁業改良善資金特別会計	0	5,360,000	▲ 5,360,000	皆減	37,194,594	38,292,894	▲ 1,098,300	▲ 2.9
中央卸売市場事業特別会計	1,447,191	0	1,447,191	皆増	6,605,448	8,446,144	▲ 1,840,696	▲ 21.8
林業・木材産業改善資金特別会計	2,200,000	1,200,000	1,000,000	83.3	25,066,219	26,118,463	▲ 1,052,244	▲ 4.0
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
宜野湾港整備事業特別会計	398,060	0	398,060	皆増	13,587,278	16,156,290	▲ 2,569,012	▲ 15.9
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	0	0	0	—	56,352,452	56,352,452	0	0.0
産業振興基金特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	482,160	0	482,160	皆増	0	482,160	▲ 482,160	皆減
中城湾港マリン・タウン特別会計	0	0	0	—	7,287,650	7,287,650	0	0.0
駐車場事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
公債管理特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
国民健康保険事業特別会計	0	—	0	—	0	—	0	—
合計	9,521,682	8,463,890	1,057,792	12.5	3,661,291,455	4,394,705,600	▲ 733,414,145	▲ 16.7

歳 出

支出済額は、2,607億2,077万2,672円で、前年度、1,161億4,332万7,846円に比べ1,445億7,744万4,826円、124.5%の増となっている。

増加した主な会計

- 国民健康保険事業特別会計 対前年度比 1,567億1,890万5,817円、皆増
- 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計 対前年度比 18億3,829万2,708円、108.3%の増
- 中小企業振興資金特別会計 対前年度比 5億344万552円、301.2%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 75億7,497万2,085円、8.2%の減
- 中城湾港マリン・タウン特別会計 対前年度比 59億4,565万2,790円、97.4%の減
- 下水道事業特別会計 対前年度比 18億1,980万586円、15.4%の減

歳出の状況

(単位:円、%)

会計名	平成30年度	平成29年度	前年度比較	
			増減額	増減率
農業改良資金特別会計	79,522,094	46,662,171	32,859,923	70.4
小規模企業者等設備導入資金特別会計	608,031,516	178,138,688	429,892,828	241.3
中小企業振興資金特別会計	670,580,760	167,140,208	503,440,552	301.2
下地島空港特別会計	712,243,860	354,286,234	357,957,626	101.0
母子父子寡婦福祉資金特別会計	198,337,215	196,436,075	1,901,140	1.0
下水道事業特別会計	10,019,518,045	11,839,318,631	▲ 1,819,800,586	▲ 15.4
所有者不明土地管理特別会計	81,553,546	149,008,791	▲ 67,455,245	▲ 45.3
沿岸漁業改善資金特別会計	270,454,641	10,558,717	259,895,924	2461.4
中央卸売市場事業特別会計	409,722,594	368,676,396	41,046,198	11.1
林業・木材産業改善資金特別会計	379,428	882,528	▲ 503,100	▲ 57.0
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	3,535,693,251	1,697,400,543	1,838,292,708	108.3
宜野湾港整備事業特別会計	602,733,401	758,836,973	▲ 156,103,572	▲ 20.6
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	397,376,931	538,403,291	▲ 141,026,360	▲ 26.2
産業振興基金特別会計	423,099,023	337,417,957	85,681,066	25.4
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	480,155,206	397,348,494	82,806,712	20.8
中城湾港マリン・タウン特別会計	156,618,467	6,102,271,257	▲ 5,945,652,790	▲ 97.4
駐車場事業特別会計	12,457,944	68,006,175	▲ 55,548,231	▲ 81.7
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	516,275,813	530,449,512	▲ 14,173,699	▲ 2.7
公債管理特別会計	84,827,113,120	92,402,085,205	▲ 7,574,972,085	▲ 8.2
国民健康保険事業特別会計	156,718,905,817	-	156,718,905,817	皆増
合 計	260,720,772,672	116,143,327,846	144,577,444,826	124.5

繰越額

繰越額は、13億2,588万2,300円で、前年度9億7,174万8,771円に比べ3億5,413万3,529円、36.4%の増となっている。

不用額

不用額は、17億9,076万4,799円で、前年度11億2,959万3,934円に比べ6億6,117万 865円、58.5%の増となっている。

繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
農業改良資金特別会計	0	0	0	-	5,852,906	4,664,829	1,188,077	25.5
小規模企業者等設備導入資金特別会計	0	0	0	-	13,256,484	67,537,312	▲ 54,280,828	▲ 80.4
中小企業振興資金特別会計	0	0	0	-	229,582,240	233,022,792	▲ 3,440,552	▲ 1.5
下地島空港特別会計	84,392,000	0	84,392,000	皆増	11,706,140	16,797,378	▲ 5,091,238	▲ 30.3
母子父子寡婦福祉資金特別会計	0	0	0	-	52,030,785	50,580,925	1,449,860	2.9
下水道事業特別会計	1,100,597,500	413,711,640	686,885,860	166.0	431,847,095	269,055,628	162,791,467	60.5
所有者不明土地管理特別会計	0	0	0	-	177,679,454	163,719,209	13,960,245	8.5
沿岸漁業改善投資金特別会計	0	0	0	-	6,746,359	1,373,283	5,373,076	391.3
中央卸売市場事業特別会計	83,904,000	0	83,904,000	皆増	15,192,406	21,901,604	▲ 6,709,198	▲ 30.6
林業・木材産業改善資金特別会計	0	0	0	-	15,587,572	14,903,472	684,100	4.6
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	-	6,970,749	26,038,457	▲ 19,067,708	▲ 73.2
宜野湾港整備事業特別会計	0	0	0	-	10,576,599	7,746,027	2,830,572	36.5
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	0	0	0	-	60,287,069	45,850,709	14,436,360	31.5
産業振興基金特別会計	0	0	0	-	70,470,977	55,621,043	14,849,934	26.7
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	3,223,800	166,532,200	▲ 163,308,400	▲ 98.1	51,594,194	55,973,066	▲ 4,378,872	▲ 7.8
中城湾港マリン・タウン特別会計	31,255,000	129,853,440	▲ 98,598,440	▲ 75.9	158,896,973	65,378,303	93,518,670	143.0
駐車場事業特別会計	0	0	0	-	783,056	7,006,825	▲ 6,223,769	▲ 88.8
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	22,510,000	261,651,491	▲ 239,141,491	▲ 91.4	68,051,678	3,867,277	64,184,401	1,659.7
公債管理特別会計	0	0	0	-	24,344,880	18,555,795	5,789,085	31.2
国民健康保険事業特別会計	0	-	0	-	379,307,183	-	379,307,183	皆増
合 計	1,325,882,300	971,748,771	354,133,529	36.4	1,790,764,799	1,129,593,934	661,170,865	58.5

【沖縄県の特別会計】

	会 計 名	会 計 の 概 要
1	沖縄県農業改良資金特別会計	農業改良資金及び就農支援資金の債権管理に関する事。
2	沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計	中小企業者の連携若しくは事業の共同化又は中小企業の集積の活性化に必要な資金の貸付事業に関する事。また、小規模企業者等設備導入資金貸付事業の債権管理に関する事。
3	沖縄県中小企業振興資金特別会計	(公財)沖縄県産業振興公社に対し、同公社が中小企業者に機械類の貸与を実施するために、必要な原資を貸し付ける事業に関する事。
4	沖縄県下地島空港特別会計	下地島空港の運営及び維持管理に関する事。
5	沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計	「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、母子・父子家庭や寡婦等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進する為の事業開始資金や修学資金等の各種資金を無利子又は低利子にて貸付を行う。
6	沖縄県下水道事業特別会計	下水道施設の建設及びその運営に関する事。
7	沖縄県所有者不明土地管理特別会計	去る大戦により焼失した公図及び公簿類の再製を図るために米国軍政府が行った土地所有権認定作業において、何らかの事情により期限までに申請のなかった土地等が所有者不明土地となった。これらの土地を適正に管理し、真の所有者に返還することを目的とする。
8	沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計	沿岸漁業従事者等が自主的にその経営・生活を改善していくことを積極的に助長するために無利子の資金貸付を行うことで、沿岸漁業の経営の健全な発展、漁業生産力の増大、沿岸漁業従事者の福祉の向上及び青年漁業者等の養成確保に資することを目的とする。
9	沖縄県中央卸売市場事業特別会計	卸売市場法及び沖縄県中央卸売市場条例に基づき、生鮮食料品等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図り、もって県民生活の安定に資することを目的とした、中央卸売市場の適正かつ健全な運営に関する事。
10	沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計	林業・木材産業の経営の改善、林業労働災害の防止等のために必要な施設整備等に対する無利子の融資制度に関する事。
11	沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(新港地区)の工業用地及び都市機能等用地の造成並びにその売却に関する事。
12	沖縄県宜野湾港整備事業特別会計	宜野湾港の維持管理及びその運営に関する事。
13	沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	沖縄における企業立地の促進と産業の振興に資するために設置された沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区の管理運営に関する事。
14	沖縄県産業振興基金特別会計	国の補助を受けて造成した基金を活用し、本県の地域特性を活かし、高度情報化、技術革新等に対応しつつ、公共の施策と民間活力が有機的に連動した産業振興を図ることを目的とした産業振興基金事業及び産業振興基金の管理運営に関する事。
15	沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	中城湾港(新港地区)港湾関連施設等の整備及びその管理運営に関する事。
16	沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計	中城湾港マリン・タウン・プロジェクトの都市再開発等用地の取得造成及びその売却並びに港湾関連施設等の整備及びその管理運営に関する事。
17	沖縄県駐車場事業特別会計	官公庁施設・金融機関等が集中する県庁周辺地区の駐車場不足や交通混雑の緩和を図るとともに、地域の活性化に資することを目的とした県民広場地下駐車場の建設及び管理運営に関する事。
18	沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(泡瀬地区)の都市再開発等用地の取得造成及びその売却に関する事。
19	沖縄県公債管理特別会計	公債費の管理に関する事。
20	沖縄県国民健康保険事業特別会計	県は、国保特別会計を通じて、市町村ごとの国保事業費納付金の額を決定することや保険給付に必要な費用を全額、市町村に対して支払うことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理し、国保財政の安定化を推進する。